

「新・せとうち田園都市創造計画」変更履歴

平成 29 年 3 月変更

変更箇所	指標 36 延宿泊者数	ページ	16
変更内容	変更前		変更後
	目標値	4,100 千人 (H32 年)	4,133 千人 (H32 年)
	現状	124 千人 (H26 年)	143 千人 (H26 年)
変更箇所	指標 37 外国人延宿泊者数	ページ	16、20
変更内容	変更前		変更後
	目標値	243 千人 (H32 年)	588 千人 (H32 年)
	現状	124 千人 (H26 年)	143 千人 (H26 年)

平成 30 年 3 月変更

変更箇所	指標 9 海外展開を行った企業数	ページ	16
変更内容	変更前		変更後
	目標値	412 社 (H32 年)	445 社 (H32 年)

変更箇所	指標 44 県が主催又は支援する結婚支援イベント等でのカップリング数〔累計〕	ページ	18
変更内容	変更前		変更後
	指標	県が主催又は支援する結婚支援イベント等でのカップリング数〔累計〕	かがわ縁結び支援センターの縁結びマッチングにおけるカップル数〔累計〕
	現状	—	—
	目標値	300 組 (H32 年度)	1,260 組 (H32 年度)

変更箇所	指標 47 保育士人材バンクを通じて復職した保育士数〔累計〕	ページ	18
変更内容	変更前		変更後
	目標値	125 人 (H32 年度)	270 人 (H32 年度)

変更箇所	指標 54 認知症サポーター養成数	ページ	18
変更内容	変更前		変更後
	目標値	85,000 人 (H32 年度)	120,000 人 (H32 年度)

「新・せとうち田園都市創造計画」変更履歴

平成 29 年 3 月変更

変更箇所	指標 36 延宿泊者数	ページ	184、298
変更内容		変更前	変更後
	目標値	4,100 千人 (H32 年)	4,133 千人 (H32 年)
	目標値の設定根拠	定住人口の減少に伴う経済損失を、交流人口の増加により一定補うという観点や、滞在型観光を推進する観点も考慮し、平成 26 年から年ごとに 2.9%の増加をめざす。	定住人口の減少に伴う経済損失を、交流人口の増加により一定補うという観点や、滞在型観光を推進する観点を考慮し、日本人については平成 26 年から年ごとに 1.1%の増加を、外国人については H27 実績の 2.8 倍への増加をめざす。

変更箇所	指標 37 外国人延宿泊者数	ページ	184、245、298、302
変更内容		変更前	変更後
	現状	124 千人 (H26 年)	143 千人 (H26 年)
	目標値	243 千人 (H32 年)	588 千人 (H32 年)
	目標値の設定根拠	政府目標である「訪日外国人数 2013 年 1036 万人⇒2030 年 (H42) 3000 万人」の伸び率を上回る宿泊者数の増加をめざす。	国の新たな観光ビジョンにおける目標「地方部での外国人延宿泊者数」の伸び率 (2015 年 2,514 万人⇒2020 年 7,000 万人) を踏まえ、H27 年実績の 2.8 倍をめざす。

平成 30 年 3 月変更

変更箇所	指標 9 海外展開を行った企業数	ページ	154、295
変更内容		変更前	変更後
	目標値	412 社 (H32 年)	445 社 (H32 年)
	目標値の設定根拠	産業成長戦略を踏まえ、H24 年 (381 社) から 8%増加させることをめざす (H34:420 社)。	H28 年 (427 社) から 4%増加させることをめざす。

変更箇所	指標 44 県が主催又は支援する結婚支援イベント等でのカップリング数〔累計〕	ページ	196、299
変更内容		変更前	変更後
	指標	県が主催又は支援する結婚支援イベント等でのカップリング数〔累計〕	かがわ縁結び支援センターの縁結びマッチングにおけるカップル数〔累計〕
	現状	—	—
	目標値	300 組 (H32 年度)	1,260 組 (H32 年度)
	指標の概要	結婚支援に向けた男女の出会いの機会の提供の成果を把握する指標	かがわ縁結び支援センターにおいて実施する結婚支援の成果を把握する指標
	目標値の設定根拠	平成 26 年度の実績 (57 組) を上回る年間 60 組、5 年間で 300 組をめざす。	平成 29 年 5 月～9 月の実績の月平均 (24.4 組) を踏まえ、平成 29 年度は 293 組、平成 30 年度以降は平成 29 年度の目標値を 10% 上回る年間 322 組を維持することを目標として、平成 32 年度までの 4 年間で 1,260 組をめざす。

変更箇所	指標 47 保育士人材バンクを通じて復職した保育士数〔累計〕	ページ	196、299
変更内容		変更前	変更後
	目標値	125 人 (H32 年度)	270 人 (H32 年度)
	目標値の設定根拠	制度創設時の平成 25 年度の実績 (23 人) を 10% 上回る年間 25 人を維持することを目標として、5 年間で 125 人をめざす。	平成 25 年度から 28 年度の実績の平均 (49 人) を 10% 上回る年間 54 人を維持することを目標として、5 年間で 270 人をめざす。

変更箇所	指標 54 認知症サポーター養成数	ページ	213、300
変更内容		変更前	変更後
	目標値	85,000 人 (H32 年度)	120,000 人 (H32 年度)
	目標値の設定根拠	第 6 期香川県高齢者保健福祉計画の目標値である平成 29 年度 8 万人を基礎として、認知症高齢者数 (推計) の伸び率 (6.5%) 相当の認知症サポーターの養成をめざす。	第 6 期香川県高齢者保健福祉計画の目標値である平成 29 年度 8 万人の 1.5 倍である 12 万人の認知症サポーターの養成をめざす。